

せんなん感染症情報 特別号

令和5年3月 宮城県仙南保健所

特集 感染性胃腸炎の発生が増えています。感染拡大防止にご協力をお願いします。



仙南保健所オリジナルキャラクター「てあらっこ」



感染を広げないための嘔吐物処理のポイント



- 使い捨てのマスクやガウン、手袋などを着用する
- 嘔吐物は速やかにペーパータオル等で中央に集めるように拭き取る
- **0.1%次亜塩素酸ナトリウム**で広範囲を消毒する
- 拭き取った嘔吐物や手袋等は、ビニール袋に密閉して廃棄する
- 処理が終わったら液体石鹸でいいいに手を洗う（**アルコール製剤での手指消毒は効果がありません**）
- 次亜塩素酸ナトリウムは冷暗所に保管し、期間内に使い切る

希釈したものは時間（約1日）が経つと効果が落ちることも考えられるので、その都度使いきってください。

	原液濃度	希釈	希釈方法
0.1%次亜塩素酸ナトリウム	1%（ミルトンなど）	10倍	原液10ml＋水100ml
	5%（ハイター・ブリーチなど）	50倍	原液10ml＋水500ml



次亜塩素酸ナトリウムと次亜塩素酸水（厚生労働省HPより）



- 「**次亜塩素酸ナトリウム**」と「**次亜塩素酸水**」は、名前が似ていますが、異なる物質ですので、混同しないようにしてください。
- 「次亜塩素酸ナトリウム」は、アルカリ性で、消毒作用を持ちつつ、原液で長期保存ができるようになっています。ハイターなどの塩素系漂白剤が代表例です。
- 「**次亜塩素酸水**」は、酸性で、「次亜塩素酸ナトリウム」と比べて不安定であり、短時間で消毒作用がある反面、保存状態次第では**時間と共に急速に効果が無くなります**。
- 粉末を水に溶かすことで「次亜塩素酸水」を作れる商品なども販売されています。各製品の安全性情報や使用上の注意事項等を確認いただき、御判断ください。



消毒剤は噴霧せず拭き取りを



- 消毒剤や、その他ウイルスの量を減少させる物質を空間噴霧して使用することは、眼や皮膚への付着や吸入による健康影響のおそれがあることから推奨していません。
- 「**次亜塩素酸ナトリウム**」の**空間噴霧**については、眼や皮膚への付着や吸入すると危険であり、噴霧した空間を浮遊する全てのウイルスの感染力を滅失させる保証もないことから、**絶対に行わないでください**。
- 「次亜塩素酸水」の空間噴霧で、付着ウイルスや空気中の浮遊ウイルスを除去できるかは、国際的に評価方法は確立されていません。

御意見・御質問などは仙南保健所疾病対策班までお願いします。 電話：0224-53-3121 FAX：0224-52-3678
この情報は、宮城県仙南保健福祉事務所HP（<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sn-hohuku/>）にも掲載してあります。
もっと詳しく知りたい場合は、宮城県保健環境センターHP（<http://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/>）をご覧ください。